



あたらしい本のしょうかい

小学生
向け

斜里町立図書館 (しゃりちょうりつとしょかん) NO. 165 2019. 1

1・2年生
向け

『おはなしどうぶつえん』

さいとう しのぶ さく・え

ここでは、おはなしどうぶつえん。ライオン、ゾウ、カピバラ、コアラ。どうぶつたちのおしゃべりがきこえてきますよ。「だれかしら！わたしにナマケモノなんてなまえをつけたのは！」ナマケモノは、あたらしいなまえをつけてもらおうとかんがえているようです。

『メガネくんとハダシくん』

ふたみ まさなお さく

もりにくらす2ひきのクマ、メガネくんとハダシくん。いちねんのくらしをとおして、おたがいの「ちがっている」ところをみつけてゆきます。ケンカをしてしまうこともあるけれど、なかよくくらしている2ひきの5つのおはなし。

『たのしいおりょうり』

おおで ゆかこ え

おりょうりをしたことがないおともだちでもだいじょうぶ。ほうちょうのもちかたや、やさいのきりかたまでのつています。はじめてむらのなかまたちといっしょに、たのしくつくってみませんか。

3・4年生
向け

『グレッグのダメ日記』

さすがに、へとへとだよ』

ジェフ・キニー 作

大人気、グレッグのダメ日記シリーズに13巻が登場！「とても寒くて、学校まで歩くのが楽じゃない」「冬の好きなことはクリスマスだけ」そんなダメダメなことばかり考えているグレッグ。今日は雪合戦に参加して、たくさんの人を巻き込んで…。

『キタリス・ウーと森のお医者さん』

竹田津 実 文・写真

獣医師の竹田津さんが助けたキタリスの「ウー」は、森に帰ったあとも時々会いに来るようになりました。いたずらをしたり、散歩について来たり。竹田津さんのことが大好きです。そんな「ウー」の成長と、竹田津さんとの交流のお話。

『ノラのボクが、家ネコになるまで』

ヤスミン・スロヴェック 作

ぼくはノラねこ。自分のすきなように、生きることを楽しんでいるんだ。親切な人からご飯をもらったり、保護センターの職員から逃げたりと、冒険の毎日だよ。でもね、ある日、少女の家に迷い込んだら、なんだか居心地がよくなって来て…。

5・6年生
向け

『ぎりぎりの本屋さん』

まはら 三桃 他／著

小さくて、古くて、なんとなく入りにくい本屋さん。看板の文字さえかすれて、店の名前も分からないくらいなのに、なぜかつぶれない不思議なお店。ここに来るお客さんは何かに追われてぎりぎりの人ばかり。不思議な店員さんオススメの不思議な物語で、一息ついて行きませんか？

『さよ 十二歳の刺客』

森川 成美 作

主人公は、源義経への復讐を誓う、平家のお姫様「さよ」。壇ノ浦の戦いから、ひとり生き残り、強くなるうと必死に生きてきた。そして十二歳の時、ついに義経と出会うことになるが、そこには義経を慕う息子の姿が…。男装のヒロインが活躍する、歴史ファンタジー。

『天皇と元号の大研究』

高森 明勅 監修

天皇陛下が2019年4月30日に退位され、平成という元号が終わるというニュースを見たことはありますか？ また、元号とは何か知っていますか？ 天皇陛下のご公務や儀式についても、大人でも知らないことがたくさんあります。元号が変わる今だからこそ知りたい、自由研究にもおすすめの一冊です。